



000000000



表

試験科目	試験地	受験番号	フリガナ
憲法			氏名

※

A B C

A 0 0 0 0 0 0 0 A

(上記枠内に、受験番号シールを貼り付けること。)



1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22



000000000



表

試験科目	試験地	受験番号	フリガナ
行政法			氏名

※

A B C


A 0 0 0 0 0 0 0 A

(上記枠内に、受験番号シールを貼り付けること。)



1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22



裏



(注意事項)

1 答案用紙の種類
本答案用紙は、行政法の答案用紙です。
憲法の答案を本用紙に記載して提出した場合には、試験時間内に申出があった場合を除き、零点となるので、注意してください。
なお、試験時間中に答案用紙の取違えに気付いた場合には、試験監督員の指示に従ってください（試験時間終了後の答案用紙の取違えの申出には一切応じません。）。

2 答案用紙の取扱い
答案用紙の取替え、追加配布はしませんので、汚したり折り曲げたりしないでください。

3 答案作成上の注意
(1) 答案は横書きとし、解答欄の枠内に頁数に従って書き進めてください。なお、解答欄の枠外（着色部分及びその外側の余白部分）に記載した場合には、当該部分は採点されません。
(2) 答案は、黒インクのボールペン又は万年筆（ただし、インクがプラスチック製消しゴム等で消せないものに限る。）で記載することとし、これ以外で記載した場合には、機械で正確に読み取れないおそれがあり、零点となる場合があります。
(3) 答案を訂正するときは、訂正部分が数行にわたる場合は斜線で、1行の場合には横線で消して、その次を書き直してください。
(4) 答案用紙の表裏を書き違えて答案を作成した場合には、表が白紙のときは「裏に記載」、それ以外のときは「裏



000000000



表

試験科目	試験地	受験番号	フリガナ
刑法			氏名

※

A B C

A 0 0 0 0 0 0 0 A

(上記枠内に、受験番号シールを貼り付けること。)

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

